



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 北越メタル株式会社

コード番号 5446 URL <http://www.hokume.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 住田 規

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務本部長

(氏名) 米山 克巳

TEL 0258-24-5111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,129	0.6	△68	—	△60	—	△45	—
23年3月期第1四半期	5,098	△5.9	△336	—	△324	—	△346	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △89百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △341百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△2.29	—
23年3月期第1四半期	△17.39	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
24年3月期第1四半期	24,544	—	13,561	—	54.7	
23年3月期	23,573	—	13,682	—	57.5	

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 13,432百万円 23年3月期 13,554百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	1.50	1.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成24年3月期の配当予想につきましては、先行きが極めて不透明なため、現段階では未定であります。

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,380	7.3	20	—	20	—	0	—	0.00
通期	21,060	9.6	330	—	320	—	170	—	8.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名)  
、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

※「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当します。

詳細は、四半期決算短信【添付資料】3ページ「(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	19,970,000 株	23年3月期	19,970,000 株
24年3月期1Q	55,866 株	23年3月期	55,866 株
24年3月期1Q	19,914,134 株	23年3月期1Q	19,918,082 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

なお、平成24年3月期の配当予想につきましては、経営環境の先行きの見極めが大変難しいことから、現時点では未定とし、今後の業績動向を勘案し、改めて公表させていただきます。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災により甚大な被害を受け、生産活動の停滞や原発事故に伴う電力供給懸念も広がるなど、先行きが不透明な状況で推移しました。

当社グループの関連業界におきましても、このような経済環境から鋼材需要は減少し、主原料である鉄スクラップ価格が高止まりするなか、製品販売価格の改善に注力するとともに、需要に見合った生産・販売に徹し、鋭意努力してきました。

その結果、当第1四半期における連結売上高は5,129百万円（前年同四半期比0.6%増）、経常損失は60百万円（前年同四半期324百万円の経常損失）、四半期純損失は45百万円（前年同四半期346百万円の四半期純損失）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ971百万円増加して、24,544百万円となりました。

これは主に、製品販売価格の改善による売上高増加に伴う受取手形及び売掛金の増加（前連結会計年度末比585百万円の増加）等により、流動資産が前連結会計年度末に比べ1,180百万円増加して、15,191百万円になったことによるものであります。

#### ② 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,093百万円増加して、10,983百万円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金の増加（前連結会計年度末比481百万円の増加）等により、流動負債が前連結会計年度末に比べ746百万円増加して、9,003百万円になったことや、長期借入金の増加（前連結会計年度末比349百万円の増加）等により、固定負債が前連結会計年度末に比べ346百万円増加して、1,980百万円になったことによるものであります。

#### ③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ121百万円減少して、13,561百万円となりました。

これは主に、四半期純損失45百万円を計上したこと等によるものであります。

また、自己資本比率については、前連結会計年度末の57.5%から2.8ポイント減少して、当第1四半期連結会計期間末には54.7%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、前回予想（平成23年5月11日）から修正しております。

詳細につきましては、本日開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、平成24年3月期の配当予想につきましては、経営環境の先行きの見極めが大変難しいことから、現時点では未定とし、今後の業績動向を勘案し、改めて公表させていただきます。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社の三条工場において、建物を除く有形固定資産の減価償却方法は、従来、定率法を採用していましたが、当第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

この変更は、三条工場の製造製品について今後の需要予測を行った結果、長期的に安定した需要が予想され、製造設備の安定的な使用が見込まれることから、主要設備について経済的便益の消費パターンを考慮した上で、合理的な減価償却方法を採用すべく検討した結果、製造製品のライフサイクルが長く、主要設備の陳腐化のリスクが低いことや、近年では修繕費等の設備維持コストが每期概ね定額的に発生していることから、今後の設備投資効果は長期に渡り平均して発現すると見込まれるため、期間損益をより適正に行うためのものであります。

この変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ3,532千円減少しております。

### (4) 追加情報

#### (会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,995,700	4,465,691
受取手形及び売掛金	6,132,660	6,718,499
商品及び製品	1,817,491	2,127,899
仕掛品	72,164	74,012
原材料及び貯蔵品	1,468,396	1,330,779
繰延税金資産	195,499	196,000
その他	367,605	323,246
貸倒引当金	△38,462	△44,995
流動資産合計	14,011,056	15,191,133
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,130,763	8,143,458
減価償却累計額	△4,893,282	△4,941,676
建物及び構築物(純額)	3,237,480	3,201,781
機械装置及び運搬具	18,996,212	19,022,025
減価償却累計額	△16,157,444	△16,276,363
機械装置及び運搬具(純額)	2,838,767	2,745,662
工具、器具及び備品	1,850,178	1,847,902
減価償却累計額	△1,574,977	△1,577,283
工具、器具及び備品(純額)	275,200	270,619
土地	1,805,240	1,797,188
リース資産	55,231	55,231
減価償却累計額	△6,862	△9,148
リース資産(純額)	48,369	46,082
建設仮勘定	28,030	1,559
有形固定資産合計	8,233,088	8,062,893
無形固定資産		
ソフトウェア	12,363	13,964
その他	3,628	3,733
無形固定資産合計	15,992	17,698
投資その他の資産		
投資有価証券	850,891	773,824
繰延税金資産	386,051	435,204
その他	91,224	78,625
貸倒引当金	△15,210	△14,810
投資その他の資産合計	1,312,957	1,272,844
固定資産合計	9,562,038	9,353,436
資産合計	23,573,094	24,544,570

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,511,653	5,993,373
短期借入金	2,146,737	2,286,717
未払法人税等	27,653	19,643
その他	570,878	703,591
流動負債合計	8,256,922	9,003,325
固定負債		
長期借入金	817,167	1,166,336
退職給付引当金	575,901	587,683
役員退職慰労引当金	133,478	124,154
資産除去債務	6,324	6,342
その他	100,533	95,559
固定負債合計	1,633,404	1,980,076
負債合計	9,890,327	10,983,402
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,969,269	1,969,269
資本剰余金	1,399,606	1,399,606
利益剰余金	10,145,832	10,070,443
自己株式	△15,231	△15,231
株主資本合計	13,499,478	13,424,089
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,411	8,741
その他の包括利益累計額合計	55,411	8,741
少数株主持分	127,878	128,337
純資産合計	13,682,767	13,561,167
負債純資産合計	23,573,094	24,544,570

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	5,098,245	5,129,997
売上原価	4,856,613	4,600,947
売上総利益	241,632	529,049
販売費及び一般管理費	578,279	597,725
営業損失(△)	△336,647	△68,675
営業外収益		
受取利息	266	118
受取配当金	16,668	16,998
受取賃貸料	442	442
助成金収入	6,437	1,471
貸倒引当金戻入額	—	400
その他	4,489	2,734
営業外収益合計	28,303	22,165
営業外費用		
支払利息	13,855	11,124
手形売却損	302	339
その他	1,675	2,391
営業外費用合計	15,833	13,855
経常損失(△)	△324,178	△60,365
特別利益		
固定資産売却益	—	588
負ののれん発生益	4,631	—
貸倒引当金戻入額	1,680	—
受取保険金	—	24,236
特別利益合計	6,311	24,824
特別損失		
固定資産売却損	11	557
減損損失	8,402	8,051
固定資産除却損	2,857	1,604
投資有価証券評価損	138,735	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,636	—
特別損失合計	154,642	10,213
税金等調整前四半期純損失(△)	△472,509	△45,754
法人税等	△118,499	△2,495
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△354,009	△43,258
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△7,659	2,258
四半期純損失(△)	△346,350	△45,517



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△354,009	△43,258
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,761	△46,669
その他の包括利益合計	12,761	△46,669
四半期包括利益	△341,247	△89,928
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△333,588	△92,187
少数株主に係る四半期包括利益	△7,659	2,258

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。